

院内集会 カジノ解禁について考える

カジノを一定の条件の下に合法化することを推進する「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律案」(いわゆる「カジノ解禁推進法案」)は2013年12月の臨時国会に提出され、審議されぬまま、2014年11月の衆議院解散に伴い、廃案となりました。

当連合会はカジノ解禁推進法案に対し、懸念事項への検討や実質的な議論が十分でないとする意見書を2014年5月に公表し、シンポジウムや院内集会を通して、カジノの抱える問題点を指摘してきました。

しかし、カジノ解禁推進法案は懸念事項に具体的な対策が練られることなく、本年4月28日に再提出されました。本院内集会では日本におけるカジノ解禁による弊害や問題について議論を深め、問題意識を共有することを目的としています。

皆様の御参加をお待ちしております。

日時：2015年6月24日(水)

正午～午後1時(開場：午前11時40分)

場所：衆議院第二議員会館1階多目的会議室(千代田区永田町2-1-1)

プログラム(予定)

- ①報告 ※プログラムは変更となる場合がございます。
井上 善雄氏(弁護士)
野末 浩之氏(医師)
- ②国会議員からの御挨拶
- ③各団体からの報告



**【定員120名】
事前申込み制・参加費無料**

-----<お申込書・切り取り不要>-----
※定員となり次第、お申し込みを締め切らせていただきます。

[返信先] FAX:03-3580-2896 日本弁護士連合会人権部人権第二課宛て

ふりがな お名前：	御連絡先(電話番号又はFAX番号)
登録番号(弁護士のみ記入願います)	御所属先(弁護士は所属会を記入願います)

主催：日本弁護士連合会

【お問合せ】日本弁護士連合会人権部人権第二課(電話：03-3580-9507)

※御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理し、本集会の参加者の把握及び事務連絡の目的以外には使用いたしません。